



8/18

白熱した子供玉入れゲーム

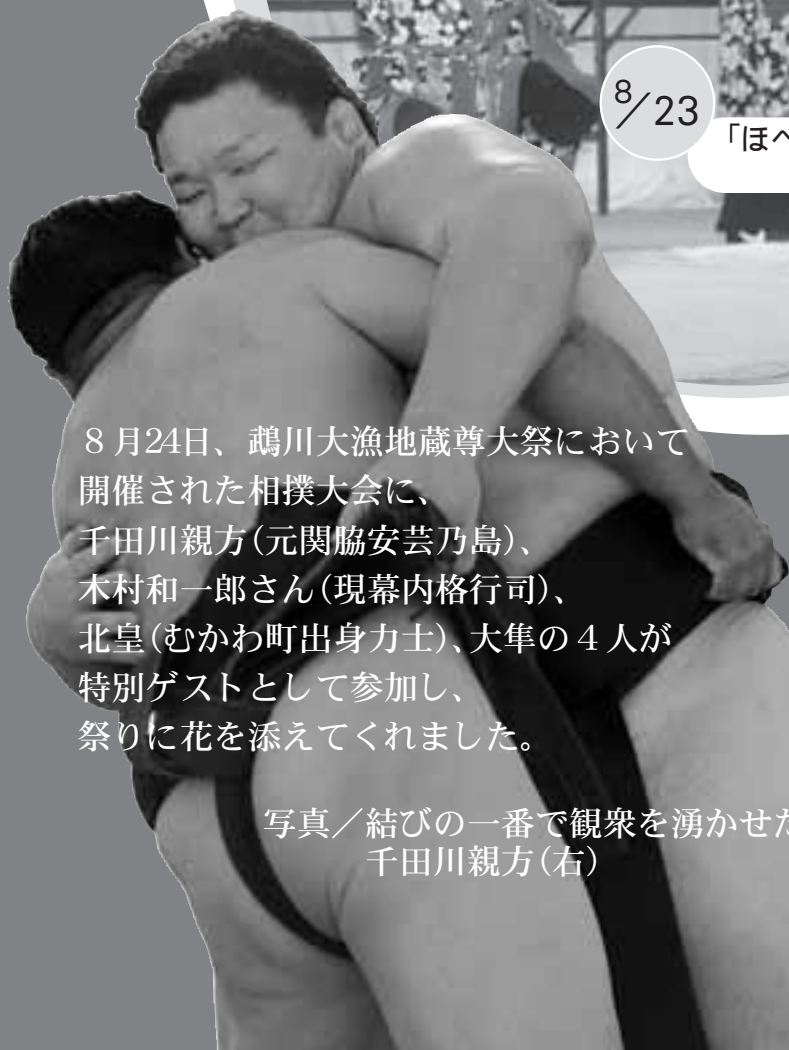
むかわの夏祭りが大盛況！

鵜川大漁地蔵尊大祭



8/23

「ほべつうまい米さ」による
ヨサコイソーラン



8月24日、鵜川大漁地蔵尊大祭において開催された相撲大会に、千田川親方(元関脇安芸乃島)、木村和一郎さん(現幕内格行司)、北皇(むかわ町出身力士)、大隼の4人が特別ゲストとして参加し、祭りに花を添えてくれました。

写真／結びの一番で観衆を湧かせた千田川親方(右)

鵜川商工まつり



8/18

レクダンスコスモス会の
仮装盆踊り

事業がスタート！

>>> 地域経済の循環のために…

地域通貨事業

むかわ町では、10月1日から町内における経済の循環を促進し、
商店等の消費拡大による経済効果や地域振興を図るため、
むかわ町金券を発行し、町内に流通させる「地域通貨事業」を開始します。
町民の皆様には、事業の内容をご理解いただき、
定着するようご協力をお願いいたします。



POINT 1

「むかわ町金券」が町内で流通するようだけど、
「むかわ町金券」って一体どんなもの？

むかわ町金券は、町内の「むかわ町金券取扱店」で、買い物やサービスの提供を受けた場合の支払いや町への支払いに利用できるものです。
(取扱店や利用可能な料金などは、次月号の町広報誌で紹介します。)
金券の額面は、500円と1,000円の2種類で、金券の取扱い開始日は、
10月1日から役場で金券の発行を開始し、同時に金券取扱店で利用
できるようになります。なお、金券に有効期限はありません。

¥¥ 金券の入手方法 ¥¥

①金券発行の対象となる事業

10月1日から金券の発行と併せて実施する「子育て支援医療費還元事業」で、0歳から中学卒業までの子どもにかかった医療費の自己負担分をむかわ町金券で還元します。(詳細は3ページ参照)

②一般への販売

贈答品、イベント等の景品として、町民の方がご利用いただけるよう一般販売もいたしますので、どうぞご利用下さい。なお、金券は、役場本庁および総合支所で販売いたします。

金券の流れ

子育て支援医療費還元事業で金券を受け取る場合

▶子どもにかかる医療費の自己負担分を対象者からの申請を受けて金券で還元します。

金券を購入する場合

▶町財務課、地域振興課窓口で金券を一般に販売しますので、お祝いやイベントの景品などに広くご利用ください。

申請
金券の発行

金券利用者



※金券の購入はどなたでもできます

買い物など

金券取扱店



※金券での買い物にはお釣りは出ません

購入
販売

POINT 2

～ 町内事業者の皆様へ ～ 金券取扱店を募集します

町内で事業を行っている事業者であれば、金券取扱店として申請していただき、「むかわ町金券取扱店」となることができます。加入に際して、手数料などは必要ありません。ただし、一部の業種については、登録いただけない場合がありますので、ご了承ください。

【申請窓口】

- 【役場本庁】商工水産観光課
- 【役場総合支所】農林商工課

【取扱店登録申請書】

申請窓口に備え付けてあります。住所、事業者名、換金振込先口座番号などを記入・押印のうえ、それぞれの窓口提出してください。

【募集開始】9月3日(月)～

発行された金券は、
どのようなお店で使えるの？

町内で事業を行っている事業者で、申請により「むかわ町金券取扱店」として登録されたお店に限られます。登録したお店には、取扱店であることを表示するポスターなどが貼られていますので、ご確認ください。

¥¥ 取扱店の換金手続き ¥¥

使用済みの金券を添えて役場窓口で換金の申し出をしてください。後日、指定の口座にお金を振り込みいたします。取扱店の登録などに関するお問い合わせは、役場本庁・商工水産観光課(☎42・2416)または支所・農林商工課(☎45・2115)へ。

10月1日から新たな

>>> 子育てを応援するために…

子育て支援医療費還元事業

地域通貨事業の開始に伴い、子育て世代の方々を応援する、「子育て支援医療費還元事業」も同時に10月1日からスタートします。この事業は、子どもが病院などで治療した際にかかる医療費の自己負担分を町内取扱店での買い物などに利用できる「むかわ町金券」で還元することで、子育て世代の方々を応援する制度です。



～ 事業の概要 ～

✦対象者

むかわ町に住所のある、0歳から15歳(中学3年生まで)の保護者が対象になります。ただし、院内学級・養護学校へ入学している場合、住民登録がなくても対象とします。

✦受付開始

平成19年10月1日～

✦対象医療費

平成19年10月診療分から受け付けします。

✦支援の内容

○お子さんが病院などにかかった際に支払った金額のうち、国民健康保険や社会保険などの対象となっている医療費で自己負担があった場合対象になります(入院のベット代、食事代などは対象外)。○また、乳幼児医療費、重度心身障害者医療、ひとり親家庭等医療の医療費助成を受けている方については、これらの助成額を控除した金額が対象になります。この場合、これらの医療費助成の金額が確定してからポイント発行となる場合がありますのでご了承ください。○病院などで発行された領収書を添えて、役場窓口で還元ポイントの発行を申請します。対象となる自己負担額に応じて、ポイントを発行します(1円につき1ポイント)。ただし、子ども1人につき1診療月(1か月)80,000ポイントを上限とします。○貯まったポイントは500ポイント毎に、500円相当の「むかわ町金券」と交換できます。

✦申請に必要なもの

- 領収書(原本)～受診者氏名、保険内診療が記載されているもの
- 保険証～対象者本人の保険証(対象となる子どもの保険証)
- 印鑑

※申請後にポイントカードをお渡ししますが、領収書は必ず原本を提出してください。コピーや医療機関領収書印の無いものは受け付けできません。また、ポイント発行に使用した領収書はお返しできません。なお、2回目の申請からは、1回目に受け取ったポイントカードと領収書、保険証を持参してください。

✦申請手続き場所

- 【役場本庁】町民サービス課
- 【役場総合支所】町民課
- むかわ町国民健康保険穂別診療所

＝「子育て支援医療費還元事業」に関する問い合わせ＝
町民サービス課 ☎42・2414 または 町民課 ☎45・2114 まで

受診日と受診者名が明記されていなければなりません
〈領収書記載内容の例〉

(外来) 医療費請求書兼領収書
むかわ町病院
勇払郡むかわ町美幸 2-88

受診日 平成●年●月●日
受診者名 むかわ 太郎 様

負担割合 30%

【保険内】医療費内訳	
診察料	500 円
投薬料	5,950 円
注射料	1,000 円
処置料	950 円
⋮	
医療費合計	8,400 円
負担額(A)	2,520 円
領収印	

【保険外】内訳	
診察料	1,000 円
投薬料	0 円
注射料	1,500 円
⋮	
患者負担合計(B)	2,500 円

一部負担金(C)	0 円
食事負担金(D)	0 円

今回請求額 5,020 円
(A)+(B)+(C)+(D)

保険対象の医療費がポイント還元の対象になります
領収印が押してあるもの



誰がいつ受診したのか、わからない領収書や「保険内」「保険外」の表示が明記されていない領収書は、ポイントの還元にはなりません。

【領収書の必須項目】

①受診年月日 ②受診者名 ③保険内医療費の金額 ④医療機関の領収印

※これらの項目がない領収書は、再発行が必要となりますのでご注意ください。

第24回 穂別 流送まつり

夏の風物詩「穂別流送まつり」が7月28・29日に穂別ふれあい公園をメイン会場に開催されました。穂別小学校鼓笛隊の演奏で幕を開け、よさこいの華麗な演舞、フラダンスの優雅な舞、歌謡ショーや大道芸で会場を盛り上げ、盛大な打ち上げ花火では会場から大きな歓声が上がりました。

翌2日目は、腕自慢の男たちによる丸太切り競技から始まり、額に汗を流しながら声援に応えていました。引き続き行われた全道人間流送競技は、昨年まで7連覇と圧倒的な強さを見せていた「JA」とまこまい広域青年部穂別支所」が欠場となり上位は大接戦。豪快な水しぶきをあげながらの熱戦が繰り広げられました。また、今大会から仮装部門が復活し、流送競技に笑いを添えてくれました。

—— 全道人間流送競技大会の結果 ——

■小学生部門

優勝	KIZUNA	3分 03秒 85
準優勝	五っピース	4分 17秒 30

■女性部門

優勝	心（しんり）	2分 04秒 82
準優勝	オールチャイニーズ	2分 34秒 71
3 位	アンディーと美香ちゃんとゆかいな仲間たち	2分 41秒 12

■一般部門

優勝	朝寝坊主（北大カヌー部）	2分 27秒 48
準優勝	Neo携帯依存症集団	2分 39秒 80
3 位	長尾工業	2分 53秒 19
4 位	農協太郎	2分 55秒 20
5 位	苫小牧広域森林組合	2分 59秒 34
6 位	FUN(ファン)（公立はこだて未来大学）	3分 14秒 30
7 位	TEAM NEXCO	3分 35秒 09
8 位	土木青年部	3分 49秒 57
9 位	M. J	4分 00秒 95
10 位	カワッピース	4分 12秒 86
11 位	こんどこそ愛誠会	4分 25秒 16
12 位	道東道 Highway	6分 26秒 35

—— 丸太切り大会の結果 ——

優勝	まるしげきよかわA	3分 05秒 07
準優勝	苫小牧広域森林組合	3分 24秒 01
3 位	纏太鼓	3分 24秒 50
4 位	長尾工業	3分 29秒 00
5 位	道東道 Highway	4分 24秒 28
6 位	プロです！宮田木材	4分 26秒 00
7 位	こんどこそ愛誠会	4分 32秒 63
8 位	マルシゲキヨカワB	4分 47秒 00
9 位	TEAM NEXCO	6分 00秒 17
10 位	とまこまい広域農協青年部穂別支部	6分 10秒 99
11 位	とんねるず	7分 45秒 38
12 位	苫小牧河川事務所「島田組」	7分 53秒 00
13 位	合計年齢102歳	タイムオーバー

第4回 鶴川ししゃもファミリー駅伝大会

2007年10月21日 [日]

(株)ワーカム北海道・自動車テストコース場

申込期限は
9月20日(木)
だよ!!



募集その1

大会は下記の種目があります。
ぜひ、家族、友人、職場の仲間
で参加してください。

【大会種目】

マラソンの部

- ①親子ペア (1.5km)
- ②高校生以上一般男子 (3.0km)
- ③高校生以上一般女子 (3.0km)
- ④中学生男女 (3.0km)
- ⑤小学5・6年生男女 (3.0km)
- ⑥小学3・4年生男女 (3.0km)
- ⑦高校生以上一般男子 (5.0km)
- ⑧高校生以上一般女子 (5.0km)
- ⑨中学生男女 (5.0km)

駅伝の部

- ①ファミリー (8.0km)
- ②高校生以上一般 (8.0km)
- ③中学生 (8.0km)
- ④小学3～6年 (8.0km)
- ⑤高校生以上一般 (17.6km)

※参加料や申込方法など、
詳しい内容は事務局に
お問い合わせください。

募集その2

むかわ町の特産物や各店自慢
の商品を出店しませんか。

昨年は全道から約1,000人の
選手が出場し、応援者も含めて
約2,500人が来場しています。

出店料は不要ですが、
出店を希望する方は、
事務局にご連絡ください。

募集その3

この大会の企画に
参加してみませんか。
また、大会当日に選手の
お世話などをしていただける
ボランティアスタッフを
募集しています。
お手伝いいただける方、
興味のある方は、ぜひ
事務局にご連絡ください。



地球を守るために私たちにできることって何？ 「むかわ子ども地球環境探検隊」が自然や施設を探検

町内の子どもたちにまちの地域資源や豊かな自然などを知ってもらい、環境を考える機会になればと「むかわ子ども地球環境探検隊」が8月12日行われました。このイベントは、来年7月に開催される北海道洞爺湖サミットの成功に向けて、まちの気運を高めようと官民で構成する組織「地球にやさしいふるさとづくり推進会議」が企画・主催したもので、町内外から親子合わせて約40人が参加。猛暑となったこの日、本庁舎前を午前9時30分にバスで出発。鵠川河口、たんぽぽ公園、川東

頭首工など前半は鵠川地区にある自然環境を中心に見学。後半は穂別地区のペレット工場、穂別博物館、地球体験館など施設を中心に見学。最後に北海道大学・新谷融名誉教授からこの日一日のまとめとして、環境を守ることの大切さについてお話しがありました。参加した子どもからは「暑かったけど、町内にある多くの自然や施設を見学できて感動しました。自然やそこに棲む生き物をもっと大切にしていきたい」といった感想も聞かれ、有意義な一日となりました。



↑地球体験館前で参加者全員で記念撮影



↑ペレット工場でチップを触る子ども



↑鵠川とシシャモの話に興味津々



↑穂別博物館のモササウルスに圧倒！



↑新谷先生のお話しに夢中の子ども

むかわ NEWS FLASH

SURPRISE

HOT

TOPICS

CULTURE

EVENT



「むかわ」に関わる
ニュースをお待ちしています。

☐本庁企画課企画広報係

☎0145・42・2412

☐穂別総合支所地域振興課

☎0145・45・2111

7月19日

EXCHANGE

両地区の介護予防教室が初めての交流

初めての試みであるピンしゃん会(鵠川地区)・笑顔友の会(穂別地区)の交流会がほべつ医療福祉センターで開催され、42人の方が集いました。ベンチサッカーで楽しく交流した後、新しくなった診療所の見学や一木所長の講話にじっくりと耳を傾けました。参加者同士会話も弾み親交を深めることができました。新しい診療所もより身近になった様で「入院するなら穂別の診療所がいいわ」という声もちらほら。これを機に互いの地区を行き来する機会が増えると良いですね。



一緒に体操をする参加者の皆さん

7月26日

IRRIGATION

濡れたけど楽しい！ ニジマスのつかみ取り

農業用水の確保と水の効率的な利用について理解を深めることを目的とした農業水利施設見学会が、鵠川・穂別地区管理体制整備推進事業協議会の主催により穂別ダムで開かれ、町内の小学生と保護者約120人が参加しました。この見学会の目玉は「ニジマスのつかみ取り」。生簀^{いげす}たれたニジマスを捕まえようと、子供も大人も大はしゃぎ。なかには、10匹以上捕まえるツワモノも。「来年はもっと捕まえたいと」早くも来年の参加を楽しみにする姿が見られました。



必死にニジマスを追求める子どもたち

7月27日

ATHLETIC MEET

元気に笑顔で交流 ふれあいスポーツ大会

むかわ町老人クラブ連合会が主催する、むかわ町ふれあいスポーツ大会が鵠川町民体育館で開かれました。今年で2回目となる大会に鵠川地区の各老人クラブから15チーム、333人が参加して、軽スポーツを通し汗を流しながら交流を深めました。椅子の上の風船をお尻で割るリレー「けつ圧測定」や吊したパンを口で取るリレー「パン食いリレー」など6つのユニークな競技に会場内は歓声と拍手に包まれました。なお、大会は若水会(春日地区)が優勝しました。



会場が歓声に包まれた「けつ圧測定」

7月31日

TREE PLANTING

今年も大切に植えたよ！ 自分でできる森づくり

町内の子ども106人が、日高自動車道鵠川IC入り口でハルニレやヤマモミジなど13種120本を植樹しました。「全国建設青年の日」記念事業として、建設業者で構成する室蘭経営研究会が主催する恒例行事で今年で4回目。この行事は「自分でできる森づくり」と称して町教育委員会の社会教育事業にもなっており、昨年種子をまいて育てた苗を砂利を敷いた直径3^{こん}の円に10種類ずつ混植する、「混播・混植法」という珍しい方法で今年も一本一本大切に植えました。



願いを込めて大事に植樹する子ども

8月7日

STAR FESTIVAL

火災予防の願いを込めて 園児たちが七夕飾り

穂別地区さくら保育園の全園児(41人)を対象とした、消防七夕飾りが行われました。この七夕飾りは、胆振東部消防組合消防署穂別支署(猪狩利春支署長)の火災予防行事の一環として行われたもので、幼年期からの防火思想の育成を目的として実施されました。用意された柳の木に願い事を書いた色とりどりの短冊や消防自動車のペーパークラフトを飾るなど園児たちは楽しいひとときを過ごしました。最後に「火遊びは絶対にしません」と消防職員と約束しました。



出来上がった七夕飾りの前で記念撮影

8月8日

CONCERT

鵠川中吹奏楽部の演奏が 患者さんの良薬に…

鵠川中学校吹奏楽部の部員25人が、鵠川厚生病院を訪れ同病院の患者さんや医療スタッフの前で屋外演奏会を開催しました。この取り組みは毎年、同病院の七夕まつりに合わせて行っている恒例行事。患者さんを演奏で励ますために始められたもので、今年も夏休み返上で行われました。演奏前に石川典敏院長は「とても楽しみにしてました。元気のいい演奏で患者さんの力を湧かしてください」と挨拶。その後演歌中心の曲目を披露し、患者さんの笑顔であふれました。



病院の屋外で演奏する鵠川中学校吹奏楽部

お誕生日おめでとう！

9月生まれの おかわっこ

最近、きかなくなってきたけど、優しい子に育ってほしいな。
家族一同より



佐々木 麗雄
(H17・9・16生)

いつも何でもたくさん食べる真斗！これからも愛花と仲良く、ケンカは少なめにね。
晴美ママより



藤島 真斗
(H17・9・19生)

たくさん食べて、たくさん遊んで、はやく大きくなあれ！おにちゃん・おむちゃんより



京極 颯
(H17・9・20生)

歌と踊りが大好きな娘。歌の笑顔は家族を元気にしてくれるよね。お姉ちゃんと仲良く笑顔で元気に育ってね。
お母さんより



鎌田 怜那
(H17・9・21生)

元気いっぱい、食欲旺盛なはっく。大きくなあれ！！
美由紀ママより



本間 珀秋
(H17・9・27生)

8月26日

TOWNS PEOPLE AN ATHLETIC MEET

穂別の伝統行事「町民大運動会」が復活開催 約500人が参加して、多くの町民がスポーツで交流

旧穂別町で行われていた伝統行事「町民大運動会」が開催されました。昨年は大雨による災害のため中止となり今回が合併後初の開催となりました。開会式で大会長の山口町長が「少子高齢化社会が進んでいくが、地域の連携と健康づくりのためにこれからも継続して開催してほしい」と挨拶。引き続き実行委員を代表して五十嵐保次実行委員長が「運動を通じて町民が一つになり、まちを盛り上げてもらいたい」と挨拶して競技開始。定番の玉入れや綱引きのほか親子参加の競技や年齢ごとの競技など誰でも

できるように工夫され、運動会を楽しみにしていた地域の方々が大勢参加していました。また鷺川地区からむーブが小学生のリレーに参加し交流に一役買っていました。運動会を盛り上げようと各自治会ごとに射的、くじ引き、マジック風船、輪投げ、ヨーヨーすくいなどのアトラクションを用意したり、フランクフルト、かき氷、わたあめなどの出店もありました。当日来場された方全員を対象とした大抽選会も行われ家族や地域の仲間たちと楽しく過ごす姿がたくさん見られました。



↑「むーブ」のみんなも参加してくれた小学生リレー。大きな歓声にハッスル！



↑応援にも力が入る運動会の定番



↑英語指導助手のレスリーさんも参加

大好きなアイスクリームは、いつもみんなの分を取り分けて後片付けてくれます。いつもありがとう。
詩織ママより



細野 悠来
(H17・9・30生)



幼少の頃からスポーツが大好き 走り続けて、元気に100歳を迎えたい

88歳のマラソンランナー



Mukawa Human Life Interview

プロフィール

■佐々木 正次郎さん／88歳

9人兄弟の次男。町内米原地区で農業経営を続ける傍ら、50歳後半に初めてマラソン大会に出場して以来現在まで毎年参加。64歳の時に最愛のパートナーを失い、やむなく農業を廃業しボランティア活動をするように…。現在は、ボランティア活動の続けながら毎日体を動かす健康優良高齢者。

vol.17

健康の秘訣は 早寝・早起き・腹八分

今年88歳の誕生日を迎えた佐々木正次郎さんの気力、体力は衰えを知らない。50歳後半から始めたマラソンはもう30年以上町内をはじめとした各種大会に毎年出場している。もちろん、今年5月に穂別地区で開催されたアリモリカップマラソン大会にも出場し見事に完走した。10月に町内で開催される、ししやもファミリィ駅伝大会にも既にエントリー。さらに今年は、マスターズ陸上の短距離競技にも挑戦するというから驚いた。

「小さい頃から体を動かすのが好きだったんだよ。当時盛んだった町民運動会にもいつも出場してたし、車を持ってないから市街地までの片道5kmの自転車通いもいい運動になってるよ」。特別な練習は特にしないが、独り身だから食事には人一倍気を遣う。自分で野菜を栽培しそれを食べたり、健康に良い食品を多く仕入れ、食事の際は満腹にせず腹八分にとどめる。そんな食生活が佐々木さんにはちょうどいい。その効果かどうかは定かではないが88歳になった今でもほとんど風邪や病気にかかることはないという。早寝、早起きして、十分体を動かした後に、体にいい栄養分をほどほどに取り入れる。これが佐々木さんがずっと続けてきたライフスタイル。



そんな佐々木さんは、長年連れ添った妻が亡くなったのをきっかけに始めたボランティア活動も続けている。自宅前の道路沿いのゴミ拾いをしたり、町へ寄贈しまちの森に植樹した、イチイの剪定や神社の草刈りなども毎年定期的に行っている。「ボランティアと思つて他人のためと思つたら長くは続かないけど、自分のための健康づくりだと思えば全然苦にならないよ」と笑う佐々木さん。その果てしなく前向きで堅実な姿勢に感銘を受けた。

現在の目標は、90歳まで陸上競技を続けながら、元気な体で100歳を迎えること。佐々木さんならきっと目標を達成するだろう。

このコーナーでは、むかわ町在住のいろいろな人・団体を毎月紹介していきます。
本町に住む方で、紹介したい人・団体がいる方は、本庁または支所の広報担当にご一報を！

小さなまちで大きく輝く



北海道大学医学部の放射線専門医による 遠隔画像診断システムを始めます

「ご存じですか
「マルチスライスCT装置」

穂別診療所では、7月のオープンにともない多くの医療機器が更新されましたが、マルチスライスCT装置（コンピューター断層診断装置）もその一つです。

CT装置は、体にX線を照射し、コンピューター処理することにより、体の輪切り（断層像）を撮影する検査です。特に肺や大血管などの胸部、肝臓や腎臓などの腹部の病巣に関して威力を発揮し、頭部病巣の診断にも有効な検査装置です。

放射線専門医による CT画像診断

穂別診療所では、このCT装置で撮影されたCT写真（フィルム）を大学病院の放射線専門医に依頼し、画像診断（読影）の支援を受ける「遠隔画像診断システム」を9月から始めます。

これは、北海道大学医学部のベンチャー企業と委託契約を交わし、同放射線医学教室や同核医学教室の放射線専門医が、穂別診療所からのCT画像の読影業務を担当するもので、高度な診断技術と迅速な診断が可能となり、とくに医療過疎と呼ばれる地方と都

市部の医療格差を是正することにもなります。

迅速で正確に判明する 診断結果

基本的に遠隔画像診断を利用するかどうかの判断は、医師が行います。

また、当面の間は、CT写真を郵送することから、結果が判明するまで2〜3日費やすものの、来年1月までには、コンピューターで画像を伝送するシステムが整備され、原則翌日には診断結果が判明する予定です。



↑高精度な診断結果が期待される
マルチスライスCT装置

田所隆二文
【支所】穂別診療所・主査

特定検診・ 特定保健指導

「特定検診・特定保健指導」という言葉をご存知でしょうか。今までの「生活習慣病健診」は来年度から制度が変わり、この名前に変更になります。この健診はメタボリックシンドロームに的をしぼった健診になります。そしてこの健診では、早期発見をするだけではなく、健診後の保健指導をとても重要視しています。今までは結果説明会で結果の説明と簡単な保健指導をするだけでしたが、来年からはもっと指導の回数が多くなります。このような健診が取り入れられたのは、メタボリックシンドロームの増加、それに伴う動脈硬化による病気（心臓病や脳卒中）の増加をなんとか食い

かかりつけ医の四方山話し⑬

止めたいという国の思いがあるからです。むかわ町の生活習慣病健診の受診率を見ると、40代〜50代の若い方の受診率が低い傾向にあります。この年代こそ一番健診を受けていただきたい年代です。そして健診をきっかけに、ご自分の健康について色々と考え、きつかけになればと私も思っています。

〈担当／一木所長〉



このコーナーは、医療や福祉についてむかわ町国民健康保険穂別診療所の医師3名が交替で担当します。

平成20年4月からスタート!!

老人保健制度が変わり、 「後期高齢者医療制度」が創設!!

老人医療費を中心に国民医療費が増大するなか、国民皆保険を維持し、医療保険制度を将来にわたり持続可能にいくため、高齢社会に対応した仕組みとして、高齢者世代と現役世代の負担を明確化し、公平でわかりやすい独立した医療制度、「後期高齢者医療制度」が平成20年4月からスタートします。

後期高齢者医療制度って どんな制度?

対象(被保険者)となるのは、75歳以上の方と65歳以上75歳未満のうち、一定の障がいのある方(認定基準は現行の老人保健制度と同様)。現在これらの対象者は、国民健康保険や被用者保険などの医療保険に加入しながら、老人保健制度で医療を受けています。が、平成20年4月からは現在の保険を脱退し後期高齢者医療制度に加入することになります。

これまでは、加入している国民健康保険や被用者保険などの被保険者証と一緒に、町から交付される老人保健制度の医療受給者証を病院などの窓口で提示して医療を受けていましたが、来年4月からは北海道後期高齢者医療広域連合が交付する「後期高齢者医療被保険者証」の1枚を提示し

て医療を受けることになります。被保険者証は新たに1人に1枚交付され、来年3月下旬に町からお届けする予定です。

自己負担額は現行の制度と ほぼ同じです

病院などの窓口で支払う自己負担額については、現行の老人保健制度と同様に、かかった医療費の1割(※現役並み所得者については3割を負担します。1か月の医療費の自己負担額が、自己負担限度額を超えた場合は、超えた額が高額療養費として支給されるなど、現行の老人保健制度と同様の医療給付を受けることができます。また、医療費の自己負担額と介護保険サービスの利用料のそれぞれの自己負担額を合算したときに、著しく高額になる場合にも、限度額を超えた自己負担額が支給される仕組み(高額医

※現役並み所得者って?

同一世帯に住民税の課税所得が145万円以上の後期高齢者医療の被保険者がいる方。ただし次に該当する方は、申請して認定を受けると1割負担となります。

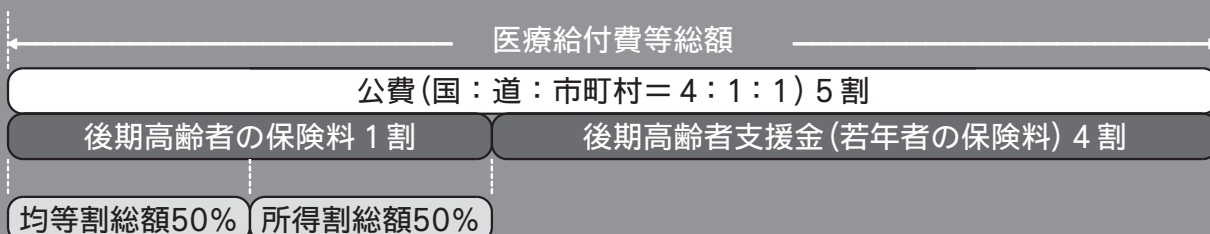
- 同一世帯に被保険者が1人のみの場合、被保険者本人の収入の額が383万円未満の方
- 同一世帯に被保険者が2人以上いる場合、被保険者の収入の合計額が520万円未満の方

療・高額介護合算制度が新たに設けられます。

▶問い合わせ
■北海道後期高齢者医療広域連合事務局
☎011・290・5601
■役場本庁町民サービス課 ☎42・2414
■役場総合支所町民課 ☎45・2114
※出前講座もご利用ください

保険料率決定のしくみ

後期高齢者医療給付などに必要な財源の構成は、患者負担を除き、公費(約5割)、現役世代からの支援(約4割)のほか、後期高齢者からの保険料(1割)となります。後期高齢者の保険料は、被保険者全員が負担する「均等割」と、所得に応じて負担する「所得割」から構成され、保険料率や賦課限度額は広域連合で設定し、2年ごとに見直しを行います。なお、北海道の保険料率は平成19年11月下旬に決定する予定です。



案内

guidance

特定疾患患者などの方へ
通院交通費を助成します

特定疾患の方などを対象に通院にかかる交通費を助成しています。申請の際は、特定疾患医療受給者証または療養受療証を必ず持参してください。なお、今回の交付は、平成19年3月から8月までの6か月分となります。

▼対象

①特定疾患医療受給者証の交付を受けている方

②人工透析を受けている方

③精神障害福祉手帳の交付を受けている方

④町長が特に認めた方（橋本病・難治性肝炎など）

▼助成金額

1か月7,000円を限度額に、医療機関所在地主要駅までの最も経済的な順路によって計算したJRの普通旅客運賃、またはバス運賃を支給します。

※他の法令により通院交通費の助成を受けたときは差額分の支給

▼申請方法

役場（本庁・健康いきがい課／支所・町民課）に配備している「むかわ町特定疾患患者等通院交通費助成金交付申請書」「通院証明書」を提出してください。

▼提出期限

9月28日（金）

※期限後の提出は受付不可

▼問い合わせ 【本庁】健康いきがい課 42-2415 / 【支所】町民課 45-2114 まで

助成を受け付けます
特定疾患患者の入院医療費

特定疾患患者が入院する場合、公費負担が受けられる入院など一定条件を満たすと入院医療費の助成が受けられます。対象となる方はお早めに申請してください。なお、今回の助成は平成19年3月から8月までの6か月分となりますので、ご注意ください。

▼対象

特定疾患医療受給者証または認定証を受けている方で特定疾患治療研究事業の医療費の公費負担が受けられる入院で30日以上入院している方

※人工透析などで入院している方は対象外

▼助成金額

入院にかかる経費（保険対象分）のうち、対象者が負担する額の2分の1以内の助成金を支給します。

※限度額は1医療機関につき、月額7,000円

▼申請方法

対象となる方は【本庁】健康いきがい課、または【支所】町民課にご連絡ください。

▼問い合わせ

【本庁】健康いきがい課 42-2415 / 【支所】町民課 45-2114 まで

9月23日【日】 午前7時～午後5時
※午前6時50分役場本庁舎前集合

風不死岳・登山ツアー

※小雨決行

登山場所 風不死岳（苫小牧市）

参加料

【会 員】 大人（中学生以上）1,500円
子供（中学生未満）1,000円
【非会員】 大人（中学生以上）2,000円
子供（中学生未満）1,500円
※会員のみ家族割引あり

募集人数 一般成人50名

※小学生は原則3年生以上で親子同伴

申込期限 9月18日（火）

持ち物

登山靴、着替え、雨具、タオル、帽子、昼食、飲み物、軍手、虫除けスプレー

申込先・問い合わせ

「むーブ」事務局 ☎0145-42-2963

むかわスポーツクラブ
「むーブ」

みんなで一緒に
風不死岳を登ろう！

難病や障がいのある方々へ
歯科保健サービスあります

難病や障がいがあるために、歯やお口のことで困っている方も歯科受診することが困難な方に、訪問による歯科保健サービスを行います。お気軽にご相談ください。

▼対象 在宅の難病患者、心身障がい児・者（手帳の有無は不問）

▼内容

①歯やお口の健康診査

※治療はしませんが、ご希望や必要

に、応じ歯科医院の調整などを実施
②歯やお口のお手入れ方法などの指導

③虫歯・歯周病予防などの保健指導・予防処置

④家庭におけるフッ化物応用の指導

⑤歯やお口に関する相談

▼訪問者

苫小牧保健所の歯科医師、歯科衛生士

▼利用料

無料

▼申込先・問い合わせ

苫小牧保健所 ☎0144-344168 まで



第21回 参議院議員通常選挙 投・開票結果 〔7月29日実施〕

● 選挙区の結果

候補者名	得票数
羽柴 秀吉 (無所属)	167票
はたやま 和也 (日本共産党)	541票
多原 かおり (無所属)	1,180票
だて 忠一 (自由民主党)	1,748票
千代 信人 (維新政党・新風)	24票
浅野 隆雄 (社会民主党)	117票
小川 勝也 (民主党)	2,046票
荒川 昌之 (無所属)	43票
有効投票数	5,866票
無効投票数	184票
投票総数	6,050票
有権者数	8,596人
投票率(%)	70.38%

● 比例代表の結果

政党等名称	得票数
維新政党・新風	5票
社会民主党	135票
公明党	676.75票
9条ネット	27.5票
共生新党	26票
日本共産党	513票
国民新党	102票
自由民主党	1,826.904票
民主党	2,313.677票
新党日本	71票
女性党	85.166票
有効投票数	5,782票
無効投票数	267票
投票総数	6,049票
有権者数	8,596人
投票率(%)	70.37%



案内

guidance

9月20日に開設します！
困りごとなんでも特設相談所

毎日の生活の中で「いじめ・差別」「家庭内での暴力」「職場での嫌がらせ」「ストーカー」など人権問題と感じたり、不動産・金銭のトラブル、相続、戸籍など法律の内容がわからないなどの困り事がある方のために「困りごとなんでも特設相談所」を開設します。相談内容の秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

▼日時 9月20日(木)

午前9時30分～午後0時30分

▼会場 札幌法務局苫小牧支局2階 特設会場

▼相談員 人権擁護委員

▼相談料 無料

▼問い合わせ 札幌法務局苫小牧支局 0144(34)7151まで

熟年パワーVS女性パワー 年齢制限ミニバレーボール大会

熟年と女性限定の「年齢制限ミニバレーボール大会」(ミニバレーボール協会主催)を開催します。多くの参加をお待ちしております。

▼日時 9月26日(水)・28日(金)

午後7時～

▼対象 男性は45歳以上、女性は16歳以上(高校生可)

▼チーム編成 自由編成

※登録人数は6人まで

▼参加料 1チーム1,000円

▼申込方法 チーム名、登録者氏名、年齢、性別、連絡先を記入のうえ、FAXで送信ください。

▼申込期限 9月14日(金)

▼申込先・問い合わせ ミニバレーボール協会事務局(役場地域振興課内)・西回(45)2111/FAX(45)3048まで

漁師や釣り人の方々へ リリースにご協力を！

鵜川漁協と道などは、「幻の魚」と言われるほど天然魚が少ない高級魚「マツカワ」の稚魚を今年8月2日、鵜川、厚真沖に6万6千匹を放流しました。この取り組みは昨年からマツカワの資源回復のために道が主体となって実施しているもので、道では、この資源が将来、漁獲などに結びつくよう、平成18年8月8日から海区漁業調整委員会の指示による未成年魚の保護のための体長制限を行っています。

漁師や釣り人の皆さんは、この資源回復の取り組みをご理解いただき、全長35cm未満のマツカワが採捕された場合は海中還元にご協力ください。

▼問い合わせ 胆振海区漁業調整委員会事務局 0143(24)9812まで

子どもたちを守るために スクールガード・リーダー

むかわ町教育委員会では、文部科学省の「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」の委嘱を受け6月18日、鵜川地区、穂別地区においてそれぞれスクールガード・リーダーの委嘱式を行いました。委嘱された次のスクールガード・リーダーの方々は今後、子どもたちを犯罪から守るために、通学路の安全確保や学校の巡回などの活動を年数回行う予定です。

▼スクールガード・リーダー

【鵜川地区】
田浦 悟さん



【穂別地区】
中村 久幸さん



▼問い合わせ (本庁)学校教育課 0142(24)844まで

1 まず落ち着いて身の安全を

机やテーブルに身をかくす

- 揺れを感じたら、まず丈夫な机やテーブルの下に身をかくす。
- 座布団などが身近にあれば、頭部を保護する。



非常脱出口の確保

- 揺れを感じたら、玄関を開けて非常脱出口を確保する。

あわてて外へ飛び出さない

- 揺れがおさまるまでは周囲の状況をよく確かめ、あわてて外へ飛び出さない。

3 狭い土地、堀ぎわ、崖や川べりに近寄らない

危険な場所に近づかない

- 狭い路地や堀ぎわは、ブロック塀が倒れたりします。
- 岸や川べりは、地盤のゆるみで崩れやすくなっている場合があります。

5 自動車の運転中の対応は…

あわてず冷静に判断する

- 道路の左側か空き地に停車し、エンジンを止める。
- カーラジオで災害情報を聞く。
- 避難するときは、キーをつけたままにして徒歩で避難する。

地震に備える

[その1]

2 あわてず冷静に火災を防ぐ

地震！すばやく火の始末を

- 使用中のガス器具、ストーブなどはすばやく火を消す。
- ガス器具は元栓を締め、電気器具は電源プラグを抜く。
- 地震があったら、ブレーカーを切ってから避難する。

火が出たらまず消火を！

- 万一出火したら、まず消火器などで火が小さいうちに消し止める。
- となり近所に声を掛け、みんなで協力して初期消火に努める。

4 避難のテクニック

避難は徒歩で、持ち物は最小限に

- 避難には車を使わず、必ず徒歩で避難する。
- 携帯品は、必要品のみにしてできるだけ背負う。

津波に注意！

- 強い地震を感じたときや長い時間揺れを感じたときは、すぐに海岸から離れ、急いで高台や避難場所などに避難する。
- ラジオなどで津波情報をよく聞く。



地震の被害を最小限におさえるためには、あわてず適切に行動することが重要です。そのためには、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておくことが大切です。ご家族で読んで、話し合ってください。

案内

guidance

**事前に申し込みください
無料で相談に応じます**

お金の貸し借り、借家・借地のトラブル、離婚、遺産相続などの相談をお受けします。相談は無料で、相談内容が外部に漏れることはありませんので、安心してご相談ください。なお相談したい方は、事前に申込先へお申し込みください。

▼日時 9月7日(金)
午後1時30分～4時

▼会場 産業会館1階相談室

▼相談員 吉川 忠利弁護士

▼申込先・問い合わせ 【本庁】町民サービス課(42)2414まで

【支所】町民サービス課(45)2114まで

更新の時期です

国民健康保険被保険者証

現在お持ちの保険診療を受けるときに必要な国民健康保険被保険者証は、9月30日で有効期限が切れます。新しい被保険者証は、9月下旬に配達記録で送付しますので、紛失したり汚したりしないよう大切に取り扱いってください。また、被保険者証を受け取ったら氏名・住所などに誤りがないか確認してください。なお、窓口交付の方は別途通知いたします。

▼問い合わせ 【本庁】町民サービス課(42)2414 / 【支所】町民課(45)2114まで

いじめ、体罰、虐待等の問題 専門家が相談に応じます

子どもをめぐる人権問題が大きな社会問題となっている昨今、子どもが独立した権利主体として尊重されることが求められています。

全国人権擁護委員連合会と法務省人権擁護局は、9月17日(月)から23日(日)までを全国一斉「子どもの人権110番強化週間」と決めました。札幌人権擁護委員連合会と札幌法務局は、「いじめ」「体罰」「虐待」などの相談について電話で応じる「子どもの人権110番」特設電話相談所を開設します。人権擁護委員の中でも子どもの問題を専門に扱っている「子どもの人権専門委員」が中心となつて、秘密厳守で悩みを聞きアドバイスします。気になることがある方は、お気軽にご相談ください。

▼相談時間

① 9月17日(月)～21日(金)

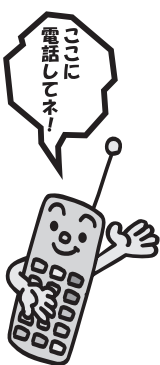
午前8時30分～午後7時

② 9月22日(土)～23日(日)

午前10時～午後5時

▼特設電話相談所

☎ 0120・007・110



▼問い合わせ 札幌法務局苫小牧支局 TEL 0144(34)7151まで

いろんなニュースを 探し出す ニュース ファインダー NEWS FINDER



N P O法人「日和」に朗報 年賀寄附金配分事業に採択

社会福祉の増進を目的とする車両を購入するため、昨年から申請していた町内のN P O法人宅老所「日和」が平成19年度年賀寄附金配分事業(運営:日本郵政公社)の団体として採択決定されました。8月9日、その福祉車両が納車となり、同法人の三上裕希子理事長は「採択されるとは思ってもいなかったのですごく嬉しい。購入した車両は中はとても広く、車椅子の乗り降りにもすごい便利。今後は利用者の送迎や地域行事など幅広く大切に利用していきたい。」と喜んでいました。



映画撮影で住民が交流 「いい爺いライダー the Tarbo」

田んぼdeミュージカル実行委員会が中心となって制作に取り組んでいる映画「いい爺いライダー」の撮影が8月17日から18日の2日間、役場本庁舎前の駐車場で行われました。今回のテーマは「市町村合併」だけに穂別、鷗川両地区から多くの住民がエキストラとして撮影に参加。撮影現場は、応援に駆けつけた崔洋一監督の熱心な演技指導もあって緊張と安堵の連続。特に「穂別まとい太鼓」と「鷗川ししゃも太鼓」が競演するシーンは迫力満点で、訪れた見物客も称賛の拍手を送っていました。



【町の木】
 イチイ

生活

国税に関するご相談は 電話相談センターへ

札幌国税局では、税務相談室または税務署にお寄せいただく電話による一般的なご相談について、国税局税務相談室職員が電話でお答えする「電話相談センター」を平成19年11月1日に開設します。また、これに伴い、苫小牧税務署に併設していた税務相談室苫小牧分室は同センターへ業務を移行します。

電話による相談をご希望の方は、最寄りの税務署にお電話いただき、自動音声案内にしたがって番号選択をしていただくことにより、電話相談センターをご利用いただけます。ぜひ、お気軽にご相談ください。

▼問い合わせ 苫小牧税務署 0144(32)3165まで

10月1日から改正されます むかわ町のバスターダイヤ

町営バス・ふれあいバス・穂別鷗川線のバスターダイヤを平成19年10月1日から改正し運行します。詳しい内容は今月号の町広報誌と同時配布された「むかわ町バス時刻表」をご覧ください。

▼主な改正点 穂別鷗川線を3往復
 ↓4・5往復に増便とワンコイン制の導入

【鷗川地区】

●春日豊城線と「米原宮戸線」を統合し「春日花岡線」に改称

●自由乗降を導入(市街地・国道・交差点内などを除く)

【穂別地区】町営バス・ふれあいバスの土・日・祝日・学校長期休校日運休、日曜運休の導入(一部を除く)

▼問い合わせ 【本庁】企画課 0142(24)12まで

入札結果情報

2007.7.27入札

契約金額は消費税を含みます。

元気な地域づくり事業
 むかわ町穂別地区情報基盤整備工事第1工区

幹線・支線整備工事、各戸引込工事、テレビ受信設備・センター設備一式ほか

【契約金額:371,700,000円】

入札参加:3者/工期:8月8日~平成20年2月29日/工事場所:穂別/落札者:東日本電信電話㈱

川西第2集落センター改修工事

屋根葺替、外壁塗装、トイレ簡易水洗

【契約金額:9,292,500円】

入札参加:9者/工期:8月3日~9月28日/工事場所:豊城/落札者:大橋建設

町道田浦6線舗装工事

道路舗装
 L=300m、W=4.0m

【契約金額:6,300,000円】

入札参加:5者/工期:8月2日~9月20日/工事場所:田浦/落札者:丸山建設㈱

町道文京5号配水管布設工事

配水管布設 φ50L=250.5m、
 仕切弁 φ50 3基

【契約金額:3,150,000円】

入札参加:3者/工期:8月3日~9月20日/工事場所:文京/落札者:㈱鷗川水道設備工業

連絡して、入会して、応援して

ふるさと会 会員 募集中!!

むかわ町のふるさと会は、現在5つの会において会員の相互交流、情報交換、そしてふるさと応援団として活動をしています。

会の発足から20年を迎える今、残念ながら会員の高齢化や体調不良などが原因で会員数が年々減少しております。

ふるさと会は、本町に在住したことがある方ならどなたでも入会できます。つきましては、町民皆様に会員の対象となる方の情報を募集します。

苫小牧市、札幌市、東京都、大阪府近郊に住む親戚、友人、知人などの情報をお寄せください。

なお、寄せられた個人情報は、ふるさと会活動以外の目的には一切使用いたしません。

各ふるさと会の会員数

- 苫小牧穂別会 (会員数: 221人)
- 苫小牧むかわ会 (会員数: 229人)
- むかわ東京会 (会員数: 114人)
- 札幌ほべつ会 (会員数: 167人)
- むかわ札幌会 (会員数: 98人)

連絡先・問い合わせ

- 【鶴川地区】本庁商工水産観光課 —
☎0145・42・2416/☎0145・42・2711
✉syokou@town.mukawa.lg.jp
- 【穂別地区】支所地域振興課 —
☎0145・45・2111/☎0145・45・3048
✉chiki@town.mukawa.lg.jp

※会費は各ふるさと会によって異なりますが、年間1,000円～2,500円程度となります。

募集

recruit

ご協力ください 本町への移住促進に...

現在、町では団塊世代などを中心とした本町の移住・定住対策を促進するために、町内の不動産物件の情報を募集しております。寄せられた情報は、まちのホームページ上で町外へ発信されます。個人、法人は問いませんので、ぜひ空き家などの不動産情報をお寄せください。なお、個人情報については十分に配慮のうえ適切に取り扱います。

▼募集する不動産物件情報

● 土地つき住宅：種別(売買・賃貸)、所在地、価格(m単価)、土地面積、家屋の状況など

● 賃貸住宅：所在地、敷金・礼金・家賃、建物の状況など

▼応募方法 応募の際は、提出書類が必要になりますので、応募先にお求めください。また、不動産業を営まれている方は登録が必要となります。

▼応募先・問い合わせ

【穂別地区】…【支所】地域振興課

☎0145・45・2111

FAX0145・45・3048

✉chiki@town.mukawa.lg.jp

【鶴川地区】…【本庁】商工水産観光課

☎0145・42・2416

FAX0145・42・2711

✉syokou@town.mukawa.lg.jp

参加者大募集!!

総合文化祭(鶴川地区)

11月3日の文化の日を中心に、鶴川地区の総合文化祭を開催するにあたり、実行委員会において、日程などを次のように決定しました。現在、展示・ステージの参加者を募集していますので、ぜひ応募ください。詳しい内容については、実行委員会事務局に気軽にお尋ねください。

▼日程

【展 示】10月27日～11月4日

【ステージ】11月3日

▼会場 四季の館

▼申込期限 9月10日(月)

▼申込先・問い合わせ 総合文化祭実行委員会事務局(役場・社会教育課内) ☎(42)2487まで

企業の参加を募集中!

雇用促進フェア2007

障がいのある方を対象とした雇用促進フェア2007(障がい者雇用促進会)を開催します。自立を目指す障がい者のために多くの企業の参加をお待ちしています。

▼日時 9月20日(木)

午後1時30分～

▼会場 グランドホテルニュー王子(苫小牧市)

▼申込先・問い合わせ ハローワークとまこまい ☎0144(32)52

21まで

みんなで食育

～手づくりの記憶～

子供の頃の食べ物の記憶は、大人になってからも好き嫌いを左右するくらい大切なものです。小さい頃の食べ物のエピソードは、何か心に残っていませんか？特に自分が作ったり、お手伝いした食べ物は心に残り、好きになる確率がぐんと高くなります。

おながが空いて食べるということとはとても大切なことですが、今はその体験が少ないようです。食べ物があふれているので、その中から「どう選ぶか」が大人になっても病気をせず、元気で生活できる力になります。その第1歩が「子供の頃からいかに食べ物と接しているか？」です。食べ物の特徴や市販品でもその中身を知ること、食べ物を選ぶ力もついてきます。「食器を出す」、「野菜の皮むき」、「野菜の収穫」、「あえものを混ぜる」など、どんなことからでも構いません。

今月は「十五夜」がありますね。空が澄んで美しい満月が見られる夜です。この機会に、一緒にお団子など作ってみませんか？旬のかぼちゃを入れると、黄色い月のようなお団子になります。つぶしたりこねたり、子供の大好きな作業から一緒に体験してみてくださいね。



※作り方

1 水は入れずに白玉粉と絹ごし豆腐をまぜてこねる。

2 1口大に丸めてお湯でゆでる。浮き上がって1～2分で、ざるにあげてサッと水に通す。

3 あんこやきな粉をまぶす。汁物に入れてもいいです。

※材料

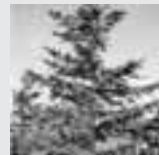
白玉粉……………半袋
(100g)

絹ごし豆腐……………半丁
(170g)

あんこ、きな粉

※絹ごし豆腐を入れると、固くなりづらいです。

※豆腐を減らして、ゆでたかぼちゃを入れると黄色いお団子に…。



【町の木】

アカエゾマツ

募集

recruit

『文芸むかわ』に
あなたの作品載せませんか

むかわ町文化協会では『文芸むかわ』第三十八号の原稿を募集しています。町民の方ならどなたでも応募できますので、ぜひたくさん作品をお寄せください。なお、応募作品は未発表作品に限ります。

▼応募作品

①短歌・十首、俳句・川柳

※十句以内

②詩・短歌・創作

③評論・意見・主張・紀行文

▼応募資格 むかわ町文化協会会員、むかわ町民

▼応募規定

四百字詰め原稿用紙に縦書きとし、題名、住所、氏名を楷書で明記してください。

※ペンネーム可

▼応募先・問い合わせ

●むかわ町文化協会「文芸むかわ」編集委員会・中井弘（むかわ町文京4丁目7番地）☎（42）2146まで

●穂別総合支所町民課・佐々木義一（むかわ町穂別2番地）☎（45）2114まで

入居者を募集中です

穂別地区に空室あります

町営住宅などの入居者を募集します。入居を希望する方は、入居資格をご確認のうえ、お申し込みください。なお、穂別地区では募集住宅以外の団地についても、随時受け付けています。

▼募集住宅

【穂川地区】

●松風団地（F12号・2DK）

【穂別地区】

●仁和団地（218号・2DK）

きつとなる。あとながれの自衛官に…。



自衛官募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験日程
一般曹候補生 (男女共通)	18歳以上 27歳未満 ※H20.4.1現在	9月7日まで	▶第1次試験 9月17日 ▶試験種目 筆記
2等陸・海・空士(女子)	18歳以上 27歳未満 ※H20.4.1現在	9月7日まで	▶試験日 9月24日・25日 ※いずれか1日 ▶試験種目 筆記・口述など
2等陸・海・空士(男子) ※3・4月採用	18歳以上 27歳未満 ※H20.4.1現在	随時	▶試験日 9月23日 9月26日～29日 ▶試験種目 筆記・口述など

※応募資格、受験手続きなど詳しい内容の問い合わせは、自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所（☎0144・32・3725）まで

※入居はいずれも随時可能。家賃・敷金・入居資格などは申込先まで
▼申し込み 9月14日（金）までに必要書類を確認のうえ、申込先へ提出してください。

▼申込先・問い合わせ【本庁】建設水道課☎（42）2417／【支所】建設課☎（45）2117まで



生涯学習

わんぱく(青少年対象)

「干潟へ楽しいピクニック」

清流・鵜川の干潟で自然と一緒に遊ぶ。家族や友だちと遊びに来てね！なお、幼児は保護者同伴となります。

▼日時 9月8日(土)

午前9時30分～午後1時

▼会場 本庁前～鵜川河口干潟
※雨天時は婦人研修センター

穂別地区からバスが出ます

総合支所前発 午前8時30分

▶▶行き

8:20 集合(町民センター前)

8:30 バス出発

9:20 役場本庁舎前到着

◀◀帰り

13:00 バス出発(役場本庁舎前)

13:50 町民センター前着

▼内容

①秋の渡り鳥の観察

②干潟のはたらき

③ネイチャーゲーム

▼講師 「ネイチャー研究会inむかわ」の皆さん

▼参加料 無料

▼持ち物 昼食、おしぼり、水筒、敷物

▼服装 野外で活動できる服装、長靴、帽子

▼申込期限 9月5日(水)

▼申込先・問い合わせ 「本庁」社会教育課(42)2487まで

わんぱく(青少年対象)

「秋の自然観察会」

きのこ採集しながら、自然の豊かさを体で感じよう！親子の参加、大歓迎です。なお、幼児は保護者同伴になります。希望者は電話でお申し込みください。

▼日時 9月22日(土)

午前9時20分～午後0時50分

※大雨中止、小雨決行

▼会場 ほと道民の森
※集合は穂別博物館

鵜川地区からバスが出ます

本庁舎前発 午前8時30分

▶▶行き

8:20 集合(役場本庁舎前)

8:30 バス出発

9:20 穂別博物館到着

◀◀帰り

12:50 バス出発(穂別博物館前)

13:30 役場本庁舎前着

▼内容

①秋の野山の散策

②きのこを学ぼう

③昼食(きのこ汁を味わいながら)

▼講師

●豊沢勝弘さん(日本菌学会会員)

●高橋博志さん(博物館協力員)

●「ネイチャー研究会inむかわ」の皆さん

▼参加料 無料

▼持ち物 おにぎり、おしぼり、飲み物、敷物

▼服装 野外で活動できる服装、長靴、帽子、雨具(雨天時)

▼定員 30人

▼申込期限 9月13日(木)

▼申込先・問い合わせ 「本庁」社会教育課(42)2487まで

高齢者大学基本講座

公開講座「年金制度について」

これからどうなるの？とっても気になる私たちの「年金」。「年金の仕組み」や「年金のこれから」、「自分たちでできること」などを教えてもらいましょう。

9月29日(土)

穂別公演

午前9時30分～10時30分

※午前9時15分開場

会場：旧医療福祉センター

鵜川公演

午後1時30分～2時30分

※午後1時15分開場

会場：四季の館
たんぼぼホール

入場料
無料

昨年11月、絵本と歌でみんなのハートをつがんだ「船長なおさん」と「キャプテンいっく」がやってきます。今年は穂別からのスタートです。親子で素敵な時間をすごしましょう！赤ちゃんからお年寄りまで、みんなで楽しめますよ！参加希望者は、開演時間までに入場してネ！

手ぬぎ船ライフ!!

一般の方々も参加できますので、ぜひお越しください。

▼日時 9月26日(水)

午前10時～11時30分

▼会場 産業会館2階 第3会議室

▼講師 小池和夫さん(社会保険労務士)

▼その他

●出席カードを忘れずに！

●受付担当は「民謡専科」の皆さん

▼問い合わせ 「本庁」社会教育課(42)2487まで

ぎゃらりー

大内 孝太さんの作品

筆先が利き、線が深く開閉太
細が自然に運筆され見事です。
北田 北穂 評

高一 大内孝太
絶後

山中 奈緒さんの作品

左利きですが右手で書いてい
ます。とても上手に書けてま
すね。翠彩 評

三年 山中奈緒
文字

木下 穂乃佳さんの作品

気負いがない美しい線が紙面
はえています。田中 春翠 評

小六 木下穂乃佳
青宝石

山中 美咲さんの作品

初めての行書に挑戦ですが、
筆使いもよくきれいに書けま
したね。翠彩 評

中一年 山中 美咲
完成



【町の魚】
シシャモ

善意

goodwill

ありがとうございます

町への善意に感謝

7月19日、次の方から寄付の申し
出があり、有り難く受納させていた
だきました。温かいご厚志に感謝す
るとともに、寄付の趣旨に沿うよう
に大切に使用させていただきます。

▼寄付者 水谷 豊様(松風)

▼寄付金品 学校教諭用図書(小中
学校向け算数図書)16冊



↑寄付していただいた
学校教諭用図書

▼寄付理由 町内小中学校の学校経
営や授業における参考資料として

ありがとうございます
中央通りで排水溝清掃



7月22日、日専連若小牧青年会(山
本恭宏会長)が、社会貢献事業の一環
として鶴川地区の中央通りの排水溝
の清掃をしました。参加したのは町
内在住の会員や業者など7人。昨年
の大雨被害の経験を踏まえ、参加者
は排水の流れを良くしようと、汗ま
みれになりながら排水溝に沈殿した
泥やゴミをスコップで取り出しまし
た。参加した皆さん、大変ありがと
うございました。

穂別中学校(荒谷敏也校長)の全校生徒(87名)による
町内のゴミ拾いが7月23日、一斉に行われました。

総合的な学習を利用した取り組みで、
ボランティアの意識を高めることを目的に今年で3回目。
学年ごとにエリアを設定し各自懸命に拾い集めました。
集めたゴミは「燃えるゴミ」、「燃えないゴミ」、「資源ゴミ」の
3区分に分別し作業を終了。分別の結果、
一番多かったのはタバコの吸殻。子供たちの見本になるよう
大人もマナーに気をつけましょう。
猛暑の中、ゴミ拾いに汗をかけた穂別中学校の皆さん、
大変お疲れさまでした。



ありがとうございます
穂別中学校の皆さんの
善意に感謝いたします。



読者の声

短歌

風すさび寒さしみるかジガバチの葉にしがみつき身じろぎもせず

文京 梅津 譲一

ベル鳴らす鳴らせど出ない白いけいたいわたしのことはもう忘れたの

福住 鈴木 瑞穂

聞く側になりて孫らの輪に入ればここもハンカチ王子の話

花圓 鈴木 京子

むかわ短歌会選

丈ひくきりラに育ちぬ前庭の花は盛りよ甘く匂ひぬ

福住 田畑 幸子

「おはよう」と曾孫が言葉を知りたるとけふ一番のニュースとなりぬ

汐見 亀田 美弥子

サクソホン吹く子の逝きて早九年形見となりて置かれしままに

美幸 菊池 満代
原始林「むかわ支部」選

俳句

風静か迷はず止れ赤とんぼ

神のみがわたり在はすや天の川

還暦のなほきらきらと天の川

けふ惜しみつつわくら葉を掃ひてをり

標子を肩車する標かな

病葉の触れたところ水漉む

語らひの一夜をすごすキャンプの火

病葉や鏝にあたるくわの音

病葉に水の片寄る川の彩

貞一
敏子
京子
聖子
寿恵女
孝明
佳代子
美美
貢
總別俳句会選

草取や生きる力の根は強し

福住 折田 いち葉

つかの間の喜雨をこぼして通り過ぐ

二宮 高田 節香

黙々と只もくもくと草を取る

美幸 塚田 蒼花

冷奴ぶつきらぼうな味がする

福住 宮脇 木脩

一徹を通す人生桐の花

美幸 数田 慧舟
鵜川俳句会選

2007北海道胆振畜産共進会

日程：平成19年8月9日(木)～10日(金)
会場：北海道ホルスタイン共進会場(安平町)

黒毛和種の部【未経産クラス】

【最高位賞】ゆうかつ号

出品者：佐々 郁夫さん

【準最高位賞】きらら号

出品者：鎌田ファーム



写真／最高位賞のゆうかつ号と佐々さん

※最高位賞のゆうかつ号と準最高位賞のきらら号を含め、本共進会で上位入賞となった本町の和牛13頭が9月8日から音更町で開かれる全道共進会に出品される予定です。

おいわけメロンまつり杯第4回フットサル交歓会

日程：平成19年7月27日(金)・28日(土)
会場：追分高等学校体育館(安平町)・追分中学校体育館(安平町)

1・2年生の部(小学生)

【優勝】鶴川FC Jr. U-8

3・4年生の部(小学生)

【第5位】鶴川FC Jr. U-10

5・6年生の部(小学生)

【準優勝】鶴川FC Jr. U-12(A)

【第5位】鶴川FC Jr. U-12(B)

中学生の部

【優勝】鶴川中学校サッカー部

一般の部

【優勝】TAKUMI FC

第5回JFA北海道ガールズ・エイト(U-12)大会

日程：平成19年8月4日(土)・5日(日)
会場：東大沼多目的グラウンド(七飯町)

U-12

【準優勝】道央選抜

道央選抜：胆振・空知・千歳地区の合同チーム

※道央選抜には、日胆なでしこLFCから4人の選手が選抜されており、来年2月に福島県Jビレッジで開かれる全国大会に出場します。



第22回北海道マスタース陸上競技選手権大会

日程：平成19年8月5日(日)
会場：帯広の森陸上競技場(帯広市)

W60【女子60m】

【優勝】椿 優子さん

【記録：10秒16】

W60【女子100m】

【優勝】椿 優子さん

【記録：16秒55】※道新記録

W60【女子走幅跳】

【優勝】椿 優子さん

【記録：3m50】※道新記録



カルガリーサマクラシック国際競技大会

日程：平成19年8月10日(金)～12日(日)
会場：カナダ・カルガリー

スピードスケート男子500m

【第17位】森 哲平さん

【記録：38秒94】

スピードスケート男子1500m

【第7位】森 哲平さん

【記録：1分52秒12】

スピードスケート男子3000m

【第2位】森 哲平さん

【記録：3分50秒89】

スピードスケート男子5000m

【第4位】森 哲平さん

【記録：6分38秒99】

スピードスケート女子1500m

【優勝】田畑 真紀さん

【記録：1分58秒53】

スピードスケート女子3000m

【優勝】田畑 真紀さん

【記録：4分05秒84】

田畑選手・森選手好スタート! 今シーズンに期待!!





まつの写真館

MUKAWA PHOTO



「暑い日はやっぱりこれだね」

撮影者： 今井 巧氏

撮影日： 2007.7.29

撮影地： 町内穂別地区

好天に恵まれた流送まつりの二日目。
川では流送競技、子供達は噴水で水遊び。
大人たちが周りで優しく見守りながら
三人仲良く肩を組んで遊ぶ微笑ましい光景。

・・・人の動き・・・

※H19.8.1現在

▶人口 10,268人

男性 5,039人

女性 5,229人

▶世帯 4,582世帯

7月1日～31日

出生13人 死亡11人

転入27人 転出19人



むかわ町

～編集スタッフから～

● 今年の夏は暑かった。観測史上最高(34.3℃)を記録した。我が家の愛犬は例年夏前にライオンカットにしていたが、日々の忙しさに今年は断念。そこへ連日の猛暑。舌をラジエター代わりに必死に熱を放出する姿はとても辛そう。「後悔先に立たず」先人達の知恵に感心。(ひ)

● 「ごすっ。」初めて聞いた音です。力士の鍛えたあげた身体がぶつかり合うと、もの凄い音がするのですね。「力士って本当にかっこいいなあ。」鶴川大漁地藏尊大祭の相撲大会を取材して、あらためて思いました。これからはもがんばって大会を続けてほしい。(う)

